



一般社団法人 **電池工業会**
BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

〒105-0011
東京都港区芝公園三丁目5番8号
機械振興会館内
電話 (03) 3434-0261 (代)
ホームページ <https://www.baj.or.jp/>
ご意見・お問い合わせ <https://www.baj.or.jp/contact/>
発行人 清水義正

2023年10月号

2023年度 第2回一次電池部会を開催

2023年9月13日(水)、木村部会長(マクセル株式会社)欠席の為、植松副部会長(セイコーインスツル株式会社)を議長に2023年度 第2回一次電池部会をWeb会議で開催した。開会に際して、植松副部会長よりBAJ競争法コンプライアンス・ルールに則り、部会進行する旨の宣言がなされた。清水専務理事の挨拶、続いて前回議事録の確認後、各委員会代表者より、これまでの活動報告を行った。

1. 木村部会長の挨拶(植松副部会長より代読)

社内会議出席のため、今回欠席となり申し訳ございません。一次電池含め、電池に対して、環境規制が毎月のように報告されております。Reese's Law に対するBAJパブコメ対応もありがとうございました。PFAS規制に対してもパブコメを提出しておりますが、今後も新たに新設された規制に対して、同様の動きが必要になってくると感じております。PFAS規制の時のようにスピード感を持ち、各社様のご協力を引き続き、よろしくお願い致します。

本日はWEB会議となりますが、日本においてはコロナ・インフルエンザと感染症が増加傾向となっております。感染症には十分にご注意いただければと思っております。

2. 清水専務理事の挨拶

皆さん、こんにちは。専務理事の清水です。会議ご出席、ありがとうございます。9月1日に北海道で正賛合同会議を開催致しました。正会員15社、賛助会員66社、出席者129名という規模となりました。正会員の幹部の方、ご出席頂いたこ

と、誠にありがとうございました。今回の正賛合同会議では、以前に比べBAJの活動を細かく説明致しました。一次電池に関する内容については、欧州のPFAS規制に対してパブコメも含めてBAJとして正会員を含めて意見提起したということ、また、これまで細かく話したことがなかったIECのグローバル規格について各規格に対して進捗をきちんとフォローしていること、一次電池では日本が国際幹事となっており主導的立場で推進していることなどお話ししました。出席者の皆さんは、BAJの日常の活動を知ることが少ないので、大変ご理解いただけたと思います。引き続き、一次電池部会においては、こういった活動を積極的に推進頂きますようよろしくお願い致します。

3. 審議事項

1) 各専門委員会の活動報告

【資料に基づき報告されたので、資料に記載されている詳細は割愛する】

①ボタン電池回収推進委員会

下記の報告があり、承認された。

* 4～7月の回収実績

・協力店数は横ばい、回収依頼件数は微増。

* 野村興産イトムカ鋳業所訪問（8月4日）

・ボタン電池の処理の現場確認、及び産業廃棄物処分の帳簿管理が適正に行われていることを確認した。

* 法改正対応

・国内法：今年度も経産省・環境省合同で検討会が設置される。BAJは発言権のあるオブザーバーとして参画する。

・水俣条約：COP5（10/30～11/3）への政府対処方針の説明が経産省よりあった。

②器具委員会

下記の報告があり、承認された。

* 委員会開催実績について

* BAJ規格「SBAS 1601 携帯電灯」改正の進捗について

* 視察研修会先検討の進捗について

* 今後の活動予定について

③資材委員会

下記の報告があり、承認された。

* 委員会開催実績について

* 主要4材料（亜鉛・リチウム・ニッケル・コバルト）の需給・価格動向調査結果について

* JOGMECとの意見交換会について

* コンプライアンス（下請法他）順守に関する意見交換結果について

* 視察研修報告について

* 今後の活動予定について

④消費者委員会

下記の報告があり、承認された。

* 委員会開催実績について

* 支援物資 供給可能数の定期更新結果および支援要請結果について

* 視察研修会先検討の進捗について

* 今後の活動予定について

⑤PL委員会

下記の報告があり、承認された。

* 委員会開催実績について

* 「2022年度 一次電池重要クレーム情報まとめ」の内容について

* NITE 速報/国民生活センター 事故情報の共有結果について

* 「一次電池安全確保のための表示に関するガイドライン」改正の進捗について

* 視察研修報告について

⑥技術委員会

下記の報告があり、承認された。

1.JIS規格原案作成

・乾電池使用機器の電池室・端子安全設計ガイドブックの改訂素案を作成。

2.IEC/TC35（一次電池）国際規格原案作成

・IEC 60086-1 次版第14版のドラフト配信待ち。

・IEC 60086-2 次版分割ドラフト配信待ち。

・IEC 60086-3 Ed.5 コリジェンダムが発行された。

・IEC 60086-4 Ed.6 CDに関する各国コメント審議終了。9/1付けでCD2が回付された。

・IEC 60086-5 次版Ed.6改訂開始に関するQ文書が承認された。

・MT17 誤飲対策（パッケージ・マーキング）の対象機種が不明瞭であったことから、次版ではコイン電池に限定されることが示された。60086-4では飲み込み可能な円筒電池も誤飲対策対象と読み取れる記載になっている事から11月のTC35会議後に対応協議する方針が示された。

・誤飲時の生体への影響調査のため慈恵医大へ空気亜鉛電池の実験を依頼。誤飲シミュレーション試験のバックデータや、コイン・ボタン電池の誤飲規則に関するコメント等に活用する。

3.コイン形リチウム二次分科会

・IEC 61960-4 ED2のRVCが回付され、賛成多数でCDVが承認された。

・6/30に日本時計協会様と打ち合わせを行った。

* その他事項

欧州 PFAS 規制パブコメ対応

8月9日に第2弾パブコメを提出。今後は電池業界のアクションに対する ECHA の反応・見解をウォッチしながら、追加対応等の必要性を見極めていく。

⑦国際環境規制総合委員会

下記の報告があり、承認された。

* 地域別環境規制アップデート

- ・ 欧州：電池規則公布（7/28）、現行 ELV 指令を代替する ELV 規則案公表（7/13）。
- ・ 北米：ミネソタ州及びメイン州の PFAS 規制。
- ・ 中南米：パラグアイが電池輸入・製造・販売に関する手続きを交付（6/19）。
- ・ アジア：特記事項なし。

* 今後の活動計画

- ・ 9月 ICBR（国際電池リサイクル会議。バレンシア、スペイン）に2名派遣。
- ・ 11月 リサイクル施設の工場施設を計画。
- ・ 冊子「世界の電池 環境規制の状況 第13版（書籍版）」の来年度発行に向けた準備。

⑧広報総合委員会

下記の報告があり、承認された。

1) 委員会等の開催

- ・ 委員会は、毎月開催（年12回）

2) 活動報告・計画

(1)PR 活動

- ・ 一次電池の乳幼児誤飲事故防止として、昨年から継続している育児漫画のインスタグラムを利用した注意喚起を検討中。
- ・ 自動車用バッテリーの定期点検・買い替え促進として、JACLA(自動車教習所無料配布情報誌)、

スポーツニッポンに訴求広告を掲載。

- ・ 小型二次電池の回収・リサイクル、廃棄時の注意喚起をテーマに、名古屋地下鉄4路線に23年5月から1年間ポスターを車両内に掲示。24年1月に主婦向け月刊誌“3分クッキング”に注意喚起、啓蒙を行う。

(2)キャンペーン

- ・ 「電池は正しく使いましょう!」キャンペーンを3週連続毎日新聞紙面に掲載。記事を見て頂くために、3週連続でクイズを用意、3,971件の応募あり。
- ・ 電池に関する川柳コンテストを9月から募集開始。

(3)イベント

- ・ でんちフェスタを23年12月2日神戸開催で実施内容の検討を進めている。
- ・ 手づくり乾電池教室は今年度21件を計画、5件実施。電池を作るだけでなく、電池の構造、仕組みの実験、BAJの活動の理解促進、電池の使い方注意喚起も行っている。

(4)情報発信

- ・ 機関紙「でんち」を毎月発行。

4. 事務局報告

1) 統計データ報告

2023年度1Q（4月～6月累計）の一次電池およびリチウム二次コインの販売数量・販売金額の実績動向について報告。

2) 委員登録

2023年度 電池工業会 一次電池部会 委員登録
（2023年4月7日更新）

3) 次回開催日程

2023年12月13日（水）13:30～
Microsoft Teams 会議

以上

2023年9月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
特別 他 会 議、	15日(金)	広報総合委員会	インスタグラム、ラジオ広告内容検討等
	20日(水)	蓄電池設備整備資格者講習実施委員会	大阪府、愛知県会場の修了考査審議
	29日(金)	新種電池研究会	新種電池に関する情報交換等
二 次 電 池 部 会	7日(木)	自動車技術サービス分科会	TS-004改正審議 等
	8日(金)	自動車鉛分科会	IEC60095-8「補機用鉛蓄電池」委員会原案(CD)の審議他
	11日(月)	技術委員会	分科会23年度上期活動結果報告及び下期活動計画報告
	12日(火)	資材委員会	共用金型改定審議
	13日(水)	PL委員会	硫化水素ガス事故防止啓発リーフレット作成審議、蓄電池の安全確保のための表示ガイドライン改正審議
	14日(木)	環境委員会	欧州新電池規則対応審議
	14日(木)	産電技術サービス分科会	リーフレットIPS/TS-003aの見直し
	15日(金)	据置アルカリ分科会	規格情報共有化
	19日(火)	据置鉛分科会	JIS F 8101 船用鉛蓄電池改正案審議
	19日(火)	産電リサイクル委員会、広域認定分科会	広域234号変更申請および新規広域認定取得打ち合わせ
二 次 電 池 第 2 部 会	5日(火)	再資源化委員会	蓄電池再資源化に関する対応
	11日(月)	リチウム二次分科会	JISC62133-2からIEC62133-2への提案内容審議 外部からの問い合わせ審議
	14日(木)	法規WG	蓄電池の規制適正化検討
	19日(火)	小型全固体LIB輸送WG	小型全固体LIBの輸送規制に関する検討
	20日(水)	非駆動用車載LIB分科会	非駆動用LIBのIEC規格策定
	20日(水)	普及促進委員会	蓄電池の普及促進に関する提言検討
	20日(水)	定置用LIB普及強化WG	蓄電池の普及強化に向けた戦略実現検討
	20日(水)	据置LIB分科会	産業用LIBのIEC規格対応
	21日(木)	リユース規格分科会-リユース・リサイクルTF合同会議	リユース規格に関する審議
	25日(月)	国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応
	27日(水)	国際電池規格委員会	IEC規格 ANSI規格等の審議対応
	29日(金)	ニカド・ニッケル水素分科会	ニカド・ニッケル水素電池 性能規格の改訂審議
一 次 電 池 部 会	13日(水)	一次電池部会	各委員会からの活動報告および審議
	27日(水)	規格委員会	IEC60086-1、86-2、86-4、86-5審議
	28日(木)	規格委員会	IEC62281、60086-4審議
	29日(金)	コイン形リチウム二次分科会	IEC61960-4 ED2 CDV審議、GB31241について意見交換

7月度電池販売実績（経済産業省機械統計）

（2023年7月）

（少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2011年1月より経済産業省の機械統計は「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました。

2011年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました。

2009年12月より経済産業省の機械統計が「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました。

「その他の鉛蓄電池」は「二輪自動車用」、「小形制御弁式」を含む。

（2011年～2012年は経済産業省機械統計の「酸化銀電池」は「その他の乾電池」を含む）

2012年より経済産業省の機械統計が「リチウムイオン蓄電池」は「車載用」が新設されました。

（2011年までの「リチウムイオン蓄電池」には「車載用」は含まれていません）

「その他の乾電池」を削除する。（2013年経済産業省機械統計より）

2017年9月より経済産業省機械統計のアルカリ乾電池「単三」「単四」は公開されていません。

2022年1月より経済産業省の機械統計は「その他のアルカリマンガン乾電池」は「アルカリ乾電池計」に統合されました。

2022年7月より経済産業省の機械統計は「アルカリ蓄電池(ニッケル・水素電池)」「その他のアルカリ蓄電池」は「アルカリ蓄電池計」に統合されました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	357,749	132,486	97%	140%	2,342,487	873,826	91%	134%
一次電池計	231,494	9,514	88%	98%	1,404,932	58,878	85%	99%
酸化銀電池	52,707	1,595	68%	91%	378,082	9,738	86%	100%
アルカリ乾電池計	97,186	3,922	87%	84%	599,939	24,440	87%	93%
単 三	-	-	-	-	-	-	-	-
単 四	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
リチウム電池	81,601	3,997	110%	121%	426,911	24,700	82%	107%
二次電池計	126,255	122,972	121%	145%	937,555	814,948	102%	138%
鉛電池計	2,251	16,296	99%	107%	16,346	117,994	101%	110%
自動車用	1,710	10,643	99%	105%	12,487	77,082	101%	108%
その他の鉛蓄電池	541	5,653	98%	111%	3,859	40,912	100%	112%
アルカリ蓄電池計	36,414	27,540	91%	119%	235,592	174,210	89%	124%
ニッケル水素	-	-	-	-	-	-	-	-
その他のアルカリ蓄電池	-	-	-	-	-	-	-	-
リチウムイオン蓄電池計	87,590	79,136	141%	169%	685,617	522,744	108%	152%
車載用	72,349	69,233	169%	188%	571,037	461,939	126%	175%
その他	15,241	9,903	78%	100%	114,580	60,805	62%	77%

7月度電池輸出入実績（財務省貿易統計）

（2023年7月）

（少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2012年より二次電池の輸入項目「その他の二次」が「ニッケル水素」「リチウムイオン」「その他の二次」に分かれました。

2016年より一次電池の輸入項目「アルカリ」が「アルカリボタン」「アルカリその他」に分かれました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計（輸出）	206,208	66,430	104%	112%	1,309,400	404,700	87%	98%
一次電池計	103,753	3,422	87%	99%	634,135	20,693	79%	90%
マンガン	0	0	-	-	35	7	-	-
アルカリ	9,059	200	102%	105%	75,408	1,520	81%	92%
酸化銀	43,766	1,190	71%	85%	303,372	7,185	86%	101%
リチウム	50,527	2,022	102%	113%	254,919	11,848	71%	93%
空気亜鉛	400	9	-	-	400	9	-	-
その他の一次	0	0	5%	1%	0	124	11%	8%
二次電池計	102,455	63,008	130%	113%	675,266	384,007	96%	99%
鉛蓄電池	154	1,243	110%	113%	782	6,616	74%	83%
ニカド	61	36	9%	25%	1,449	474	63%	84%
ニッケル鉄	0	0	-	-	0	0	-	-
ニッケル水素	11,783	12,515	101%	106%	58,418	76,554	67%	102%
リチウムイオン	81,679	40,501	147%	144%	574,466	250,170	106%	113%
その他の二次	8,778	8,713	83%	60%	40,150	50,193	55%	60%
全電池合計（輸入）	127,074	41,501	75%	108%	849,053	288,412	85%	131%
一次電池計	119,918	2,388	75%	85%	795,671	15,770	84%	99%
マンガン	8,569	153	115%	135%	64,818	1,091	96%	116%
アルカリボタン	1,554	17	69%	70%	17,958	163	95%	91%
アルカリその他	96,932	1,515	72%	78%	610,269	9,306	82%	93%
酸化銀	228	9	201%	150%	1,186	50	89%	97%
リチウム	9,778	602	96%	92%	69,965	4,161	86%	107%
空気亜鉛	2,854	87	66%	112%	31,460	764	98%	107%
その他の一次	3	4	85%	40%	16	235	65%	92%
二次電池計	7,156	39,114	83%	110%	53,383	272,642	91%	134%
鉛蓄電池	738	4,189	97%	99%	5,451	31,760	98%	108%
ニカド	12	215	21%	95%	363	1,371	78%	124%
ニッケル鉄	0	0	-	-	0	0	-	-
ニッケル水素	1,525	529	59%	118%	12,319	3,141	82%	97%
リチウムイオン	4,861	28,175	93%	101%	35,060	200,166	94%	131%
その他の二次	21	6,006	67%	221%	190	36,204	62%	215%